



福県医発第893号(地)

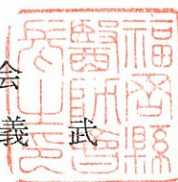
平成18年7月21日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 横 倉 義 武



第9回H I V / A I D S 在宅療養支援研修会について

標記研修会につきまして、別添のとおり福岡県保健福祉部より案内がありましたので、貴会管下会員への周知方よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

なお、参加の申込み、問い合わせ等につきましては、直接、国立病院機構名古屋医療センター（別添申込書参照）へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

記

国立病院機構名古屋医療センター

(専門外来 山田)

TEL 052-951-1111

FAX 052-951-0664

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎





「公印省略」

18健第1644号
平成18年7月14日

福岡県医師会長 殿

福岡県保健福祉部長
(健康対策課結核感染症係)

第9回HIV/AIDS在宅療養支援研修会について

平素よりエイズ対策の円滑な実施にあたりまして、格別の御配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記研修会の開催について、国立国際医療センターから別添のとおり案内がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴会員への周知につきまして、御協力いただきますようお願いいたします。

なお、エイズ拠点病院等（協力病院を含む）には、直接通知していることを申し添えます。

また、申し込み等については、国立病院機構 名古屋医療センター（別添：申込書参照）に御連絡くださいますようお願いいたします。



平成 18 年 7 月

第 9 回 HIV/AIDS 在宅療養支援研修会のお知らせ

エイズ医療につきましては、日頃からご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて今年も、下記のとおり在宅療養支援研修会を開催いたしますので、ご案内のポスター（申し込み用紙）をお送り申し上げます。

エイズ対策研究推進事業研究成果等普及啓発事業「研究成果発表会」

第 9 回 HIV/AIDS 在宅療養支援研修会

HIV/AIDS 専門医療機関と地域とのより良い連携に向けて

包括ケア体制整備 -看護の立場から- 分担研究者：島田 恵

「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」主任研究者：岡 慎一

在宅療養支援研修会も 9 回目となる今回は、東海ブロックのブロック拠点病院であります、NHQ名古屋医療センターで行います。東海ブロックでは、患者数の増加とともにブロック拠点病院に患者が一点集中し、同時に患者の長期療養をどのように支えていくかという課題に直面しております。ブロック内の拠点病院や一般の病院、保健所、訪問看護ステーション等が感染者に対する支援経験がほとんどない状況ですが、実際は既存の社会資源を活用するニーズは高まっています。そこで、今回は専門医療機関と訪問看護ステーションとの協働による在宅療養支援事例をご紹介します、感染者支援の輪を地域へと広げて行きたいと考えています。

病院の医療者、コメディカル、保健師や訪問看護師はもとより、障害・福祉関係の方々にも是非ご参加いただきますよう広報の程、よろしくお願いいたします。

なお、平成 18 年 12 月 8 日（土）には東京におきまして、第 10 回在宅療養支援研修会（共催：東京都）を開催する予定です。改めてご連絡いたしますが、ACC ホームページなどでも、ご覧下さい。

国立国際医療センター

エイズ治療・研究開発センター（ACC）

看護支援調整官 島田 恵

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

TEL：03-5273-5418 直通

FAX：03-3208-4244 直通

厚生労働科学研究費(エイズ対策研究推進事業)研究成果等普及啓発事業
HIV医療包括ケア体制の整備に関する研究(コーディネーターナースの立場から)成果発表会

HIV/AIDS専門医療機関と 地域とのより良い連携に向けて

(第9回在宅療養支援研修会)

日 時: 平成 **18** 年 **8** 月 **5** (土) 14:00~17:00 (受付13:30より)

場 所: NHO名古屋医療センター 外来棟5階 講堂

進 行: 山田由美子 NHO名古屋医療センター HIV担当看護師

織田 幸子 NHO大阪医療センター先端医療開発センター
HIV看護専門職

開会挨拶 鈴木美恵子 (NHO名古屋医療センター 看護部長)

1. HIV診療の現状と連携による 医療展開の方向性

濱口 元洋 NHO名古屋医療センター HIV診療担当医 血液内科・止血血栓研究部長

2. 地域との協働による HIV/AIDS患者の在宅療養支援

島田 恵 国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター 看護支援調整官

3. 病院－地域連携事例の検討

1) 脳梗塞後遺症のある独居・高齢感染者の在宅療養支援

藤島 千里 四日市訪問看護ステーション 管理者

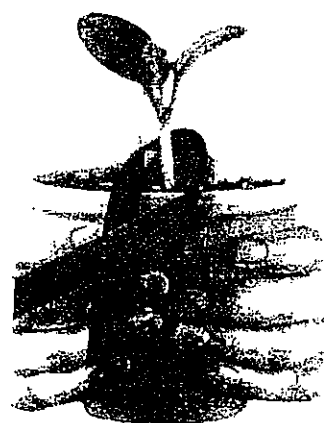
横幕 能行 NHO名古屋医療センター HIV診療担当医

野口 明子 NHO名古屋医療センター HIV担当看護師

2) HIV/AIDS患者に対する修正DOT

重信 好恵 練馬区医師会訪問看護ステーション 管理者

山田 由紀 国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター コーディネーターナース



主催
エイズ予防財団
参加無料

閉会挨拶

照会先 独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター 専門外来 山田
電話:052-951-1111 FAX:052-951-0664
お申し込みは、裏面FAX用紙をご使用下さい。
平成18年7月21日(金)締め切りです

FAX発信送付票

HIV/AIDS在宅療養支援研修会参加申込書

平成18年度 厚生労働科学研究成果発表会
(第9回 HIV/AIDS在宅療養支援研修会)

主催：(財)エイズ予防財団

宛先	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 専門外来	
受信者名	山田由美子	濱口元洋

施設名		
所属部署		
発信者名		
参加者名		
職種		
連絡先	TEL	FAX
発信日時	平成18年	月 日

通信文

名古屋医療センター

電話：052-951-1111 FAX：052-951-0664

メ切 2006年7月21日(金)